本町通り商店街エリア　ウォーカブル勉強会（第１回）

【開催概要】

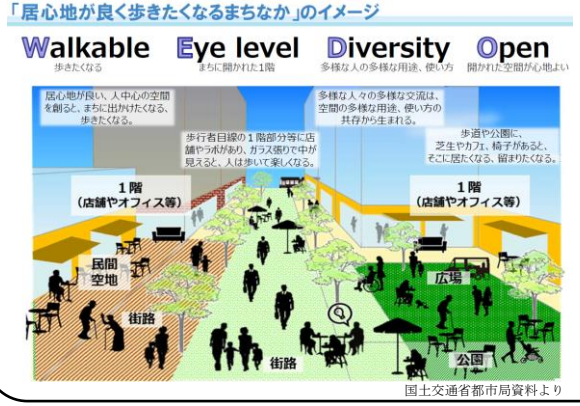
・日　時：令和6年4月22日（月）19:00～20:30
・場　所：古民家あいせき（Web併用）
・内　容：①都市・道路行政の取組
　　②市街地中心部の取組状況の報告
・参加者：約30名
　　地域住民、観光・商工関係者
　　まちづくりに興味関心のある方

都市・道路行政の取組

（講師：国土交通省道路局企画課　髙濱　康亘　企画専門官）

〇内容

- 拡大から維持、開発から再生、都市をマネジメントすることで都市空間に魅力が生まれる
- 国内外で人間中心の都市空間の構築が進んでいる、人間活動へのアプローチが必要
- 盛岡市の「もりおか交通戦略」でのウォーカブルな位置づけや盛岡市内での道路空間の活用事例を紹介
- 「道の活用」の先に広がる夢や可能性を参加者へ問いかけた



国土交通省都市局資料より

（参加者からのご意見）

■ 空間利用にあたって、歩行者と車の利用区分をするべきでは？

➢ まちなかの交通体系を踏まえ、駐車場の配置等を含め、まち全体で利用区分を検討することが必要。

市街地中心部の取組

〇内容

- 勉強会の目的は、本町通り商店街エリアの公共空間や低未利用地の利活用、交流空間の創出を図り、誰もが居心地良く、歩きたくなる、にぎわいのあるまちづくりを進める。これにより、地域住民の生活の質を高め、地域住民や関係人口を増やすこと。
- ウォーカブルに係る先進的な取組について情報収集、知見の共有を行うとともに、地域住民と協働でエリアの将来ビジョンを策定し、実現に向けた社会実験の実施、データ収集、分析等を行う
- まち歩きＷＳや空き店舗を活用したマルシェ「セキ日和」、ベンチ等を備えた滞留施設「本町ネクスト」の取組について報告

セキ日和の実施状況

「本町ネクスト」設置状況